

広報

四季を告げる里山があり、あたたかな人が集まるまち

# くりやま

→ KURIYAMA ←

令和8年

11

November 2026

Vol.1406

祝  
馬追橋開通

表紙

開通式で3世代の親子が渡り初め

7代目馬追橋へ架け継がれる

裏表紙

まちのサークル図鑑vol.3

パッチワークサークル



菱谷昌弘さん(44)

## 東京と栗山を 天秤にかけて

ジャズが好きな父親が農業を営む家庭で、音楽が身近にある環境に生まれ育った菱谷昌弘さん。姉が中学の吹奏楽部でパーカッションを始めたのをきっかけに、ドラムに興味を持ちました。中学生の時、父親がドラムセットを買ってくれ、中学から、仲間とバンドを組んで大学を卒業する22歳までの学生時代を栗山で過ごします。

大学卒業後は札幌に住み、ドラマーとして音楽活動が続いていた時、東京の音楽事務所から声がかか

### 都会での暮らし

菱谷さんは「東京は、とにかく人もモノもたくさんで、お金さえあれば、何でも手に入り不便さはありません。都会は人が多すぎて、他人に関心がないし、代わりはいくらでもいます。一方で、地方は、お金がなくてもアイディアや工夫で何でもできる。他人が気になる人が多く、いい意味でも悪い意味でも、噂話もすぐに広まる。でも、まちを盛り上げようとすると、人の繋がりが多い。人との繋がりが深いと思います」と語りま

す。

「姉から、戻って来ないかい?」と言われ、栗山の農業を考えたとき、将来に魅力を感じました。日本の食料自給率を考えても、農業の価値は今後上がると思う、東京と栗山の暮らしを天秤にかけて、栗山に帰ってきました」と言います。そして町の住宅取得支援制度を利用して、町内に住宅を取得します。

農家に生まれ、手伝いはしましたが、就農するとなると全くの素人だった菱谷さん。苦労もありましたが、就農して5年が経過しました。東京で活動していたバンドには今も所属し、年に十数回は東京、道内でもライブ活動していますが、「職業を聞かれれば、農業ですと答えますね」と菱谷さんは、言います。

東京で今も一緒に活動しているバンド仲間と知り合い、会社勤めなどをしながら音楽活動をしていた菱谷さん。だんだん両親が高齢になってきて、生まれ育った自宅の農地を手放す日を想像すると悲しく思うようになっていきます。

### 故郷への想い

まずはやってみる、ということをお切にして欲しいです。これは両親から言われた言葉でもあります。分らないくても今自分にできることを考え、動いてみる。そうして繋がった点の積み重ねが、色々なことに生きてくると思っています。

### 若い人にメッセージ

最後にドラムを演奏してくれた菱谷さん。戻って来るにあたって両親と姉には感謝していますと話していました。



### 幼い頃から音楽がある環境



## 特集

# 私たちが、ふるさとに 帰ってきました!



地方の人口減少が深刻な中、本町を含む多くの自治体が少子化対策や、移住・定住施策に取り組んでいます。

移住施策によって、栗山にゆかりのない方が本町を好きになり、移住されるのは、とてもうれしいことです。

一方で、栗つ子たちの進学などによる転出は避けられません。若者が就職先に栗山町を選ばない理由は何でしょうか。希望する職種の求人が少ない。賃金が低い。公共交通が弱い。若者が楽しめる場所が少ない。親が栗山町での就職を望まないケースもあるかもしれません。

しかし、進学や就職で一度町を離れた栗つ子が栗山町に戻ってくれたら、移住による人口増とは違う喜びがあるのではないのでしょうか。事業の継承や、都市部での経験を生かした新しい産業の創出など、若い世代による地域活性化にも期待できます。

そして、帰ってきた栗つ子にとっては、土地勘があつてすぐになじめる。両親や親戚が住んでいる。友人や知人が多く、人との繋がりがや交流を楽しめることなども考えられます。

今回は、そんな町内で活躍するUターン者の声をお聞きました。

## 家族の力に なりたくて

吉田 夏紀さん (32)



### 札幌の暮らしに憧れて

高校生までを栗山町で過ごした吉田夏紀さん。札幌の大学を卒業後、全国展開している道内企業に就職。最初の勤務地の東京で5年勤めた後、鹿児島に新店舗を出す担当に抜擢されます。「進学するとき、早く札幌に住みたいと思っていました。勤務地が東京になった時も、特に抵抗はなく、遠い将来のことは全く考えていませんでした」と吉田さん。

あまり人見知りしないという吉田さん。友人に東京で隣人とおかずのお裾分けしていたと話すと、みんな

驚いていたようです。孤独を感じることはなかった都会暮らしですが、慣れ親しんだ調味料や、北海道の新鮮な食材が手に入りやすく恋しかったそうです。「帰省した栗山から戻る時、母がいつもおにぎりを持たしてくれ、それを飛行機の中で泣きながら食べていました」と、話す吉田さんに、鹿児島で店長を勤めた新店舗が軌道に乗ったところで、転機が訪れます。

### 家族と離れて暮らしつて

「祖母が体調を崩し、危険な状態になったのですが、私は鹿児島に住んでいて簡単には帰れません。その時に、離れて暮らしていると家族の力になれないんだと思いました」と、話す吉田さんは、祖母が亡くなった後、北海道に戻る決断をします。また、同時に結婚を決めた吉田さ

んは、ご主人の希望もあり、栗山町の空き家バンクで中古住宅を探します。「夫の仕事は完全テレワーク勤務なので住む場所はどこでも良かったのですが、中古住宅を自分でリフォームしたいという夢と、2人ともギターをやっているの、自宅でもギターを演奏できる環境を希望し、栗山町に住宅を購入しました。ウエディングフォトは、子どもの頃から好きだった栗山ダムで撮影しました」と、写真を見せてくれました。



### おいしいものを食べたい

Uターンを決めたもう一つの理由は、「食」だそうです。「人の体は食べ

中で、自分の将来について向き合った結果、約10年ぶりに栗山町へ戻る決意をします。

### 故郷を離れた故の気づき

「戻ってきてから驚いたのは、慣れ親しんだはずの町の景色が、以前と違って見えたことです。学生の頃は『何もない』と思っていた風景の中に、豊かな自然や、まちを思い奔走する人たちの姿に気づきました」と語る木藤さん。朝早くから農作物を収穫する方を見て、美味しい食べ物が食べられること気づき、近くに住むいきものを観察できる施設があるのは、自然を守り未来につながる活動をしている方がいることに気づいたそうです。また、街角で整備されている花壇



いつも言われていた吉田さん。「大都会でコンクリートに囲まれ、夜中まで開いている店や、たくさんの人を見ていると息苦しさを感じていました。花粉症を発症したのは東京でしたし、何を食べるかは重要だと思いました」と話します。

「戻って来る時、仕事中心の生活だった私は、キャリアを捨てて、仕事を辞めることに葛藤もありました。でも、弟がわりと自由に暮らしているのを見て、転職する決断ができました。私の代わりはいくらでもいると思えたと、不安だった収入面も、今の方が経済的には良いと思います」と吉田さん。

「都会の生活に疲れていたのかもしれない」と話す吉田さんは、現在購入した中古住宅を半年ほどかけて夫婦でリフォームし、仕事のかたわら野菜や花を育て、好きなギターを弾きライブ活動もしています。

また、高校生までやっていた剣道でお世話になった指導者の方に誘われて、剣道連盟の手伝いや、町のスポーツ推進員もしています。「実家とも近く、友人が自宅に集まって来てくれて、好きなことを楽しめる落ちついた暮らしができています」と、笑顔いっぱい話してくれました。

を見れば、花いっぱい運動を通じて地域の皆さんが協力して彩っている姿を感じることができ、地域イベント開催の裏で、汗を流す方々を目にし、栗山町らしい温かさを感じたそうです。

「振り返れば、20代の寄り道は、決して無駄ではありませんでした。札幌市と小樽市での経験があったからこそ、栗山町の良さを再発見することができました」と話します。

### Uターンという選択肢

退職して地元に戻った木藤さんは、学び直すために栗山町図書館に通いました。一般常識や公務員試験の勉強をし、1年半前に栗山町役場へ入庁しました。配属された企画財政課の仕事は、地域のイベントやまちづくり、都市基盤整備、ふるさと納税など多岐にわたります。

木藤さんは、「町で暮らす人の生活に関わる重要な仕事に携わることができて光栄です。栗山町が将来について考える人に寄り添う環境となるよう、私自身が土台となるよう努めていきたいです。Uターンを考えている人は、気軽に声をかけてほしいです」と話していました。

### 栗山町以外の生活を経験

大学入学をきっかけに栗山町を離れ、札幌市で生活を始めた木藤慶太さん。大学卒業後は、市内で小売業の会社に就職し、札幌市と小樽市での生活を経験しました。就職先を札幌市内で探した理由は、市内に本社を置く企業が多く、求人数が多いためだったと言います。「栗山町を離れてからの10年間は、新たな環境で新しいことに挑戦することが楽しく、がむしやに目の前のことに取り組むような生活を送っていました。将来のことよりも、今を楽しく過ごすため

### 自分が求めているモノ

に活動していた気がします」と話す木藤さん。しかし、友人の転職や感染症の流行など、色々な刺激を受けた28歳の時に、「このまま、この生活を続けていくのだろうか?」と考え始めました。

「この先、自分が何をしたいのか?」の答えがすぐには出せなかった。と語る木藤さんは、明日、一カ月後、半年後、一年後と段階を踏んで分けて考えるようにしたところ、重要になるものは、「環境」だと気が付いたそうです。その「環境」とは、人とのつながりが適度な距離を保って存在し、自分のやりたいことができる場所のこと。将来のことを考えると、しっかりとした土台が必要だと感じたと言います。町外で住み、楽しく

## 将来を考えたら 答えはUターンだった

木藤 慶太さん (30)



栗山町は、春の老舗まつり、よきこいソーランのチームも集まるくりやま夏まつり、露店が200店以上出店される秋まつりのほか、イベントも多い賑やかなまちです。

そして、国蝶オオムラサキが舞い、蛭が生息するハサンベツ里山地区など、豊かな自然があることは、大きな財産です。この自然を町民の皆さんが、さまざまな活動を通して守っていることも、かけがいのない財産だと



栗山町長 佐々木 学

思っています。

人口減少に歯止めがかからない昨今、町ではさまざまな施策を展開するとともに、移住後も栗山町で楽しく幸せに暮らしていただけるよう、充実したサポート体制を構築しています。一例として、若者が転入する時に活用できる支援制度の創設や移住者との交流会に参加した際、移住者から「栗山町に住んで本当に良

## 町民の幸せを一番に

日頃、移住相談を受ける中で、最近、地方回帰の傾向が強まっていると感じます。移住相談者の年齢層は、中高年が多くを占めています。どの世代でも、地方に新たなステージを求めている方が多いです。

日本では、最初の就職先に生涯勤める方がほとんどでした。しかし今は、転職に対しての抵抗が減り、むしろ転職して、違う分野で働くことでスキルアップし、いろいろなステージで活躍したいと考えている方が増えています。

また、家族と共有する時間を増やしたいと考える方も多いです。仕事中心の生活をするのではなく、ゆとりのある生活を望む結果、地方や故郷に目が向くのかもしれません。こ

移住者の皆さんを  
応援しています。

町定住推進課長  
本田 徹



れは、コロナ禍に、在宅勤務という業務形態が現れたことが大きな要因となつていると考えます。栗山町にも、都市部から転職せずに転入された方は少なくありません。中には、Uターン移住支援金の支給対象になつた方もいて、地方へ住むことの後押しになっていると思います。

当課では、移住を考えている方に栗山町の魅力や情報を伝えています。Uターンの方は栗山町のことを知っていますので、相談対応はありませんが、就職に関しての相談を受けることがあります。例えば、一般的な求人情報にはない短期間労働や、季節雇用などを望まれた場合は、関係機関と連携し、就職のお手伝いをしています。農業関係の仕事を希望する方も多いです。

地方に住んでいても都市部にいるのと同じような仕事ができるようになった今、仕事以外の何を重視するのかを考えて、住むところを考える時代になつたのかもしれません。

定住推進課では移住コーディネーターも配置していますので、ぜひお声がけください。

### 【問い合わせ】

定住推進課(役場庁舎二階)  
☎ 7521

## 移住者(Uターン者など)が 受けられる支援制度

◆若者移住促進助成制度 (菱谷さんや吉田さんも活用しました)

40歳未満、もしくは中学生以下の子と同居している方が、栗山町に移住し、町内に住宅を取得した場合、その購入費の一部を助成します。

・新築住宅取得費用 **80万円** (加算あり) ・中古住宅取得費用 **最大30万円**

・中古住宅リフォーム助成 **最大30万円**

※中古住宅を取得し、町内事業者でリフォームした場合

### ◆Uターン等促進奨学金返済助成

27歳以下の方が栗山町に就業(定住)した場合、奨学金の返済額の一部を助成します。

・一年の返済額の2分の1 (上限**15万円**) を3年度

### ◆Uターン移住支援金

東京23区在住または通勤者が北海道で、就業・起業・テレワークなどにより栗山町に移住した方に支援金を支給します。

・単身世帯 **60万円** ・世帯 **100万円** ※18歳未満の家族加算あり。

かった」などと、直接お話をお聞きすることができ、大変うれしく思いました。

また一方で、栗山町で生まれ育った方が、栗山町に戻って活躍されることも、非常にうれしいことです。このことは、「ふるさととは栗山です」のキャッチフレーズのもと、これまで行ってきた自然教育をはじめ、乳幼児期のサポートや児童福祉施設の充実など、次代を担う世代への施策に力を注いできた成果として捉えています。

これまで蒔いてきた種が、確実に実を結ぶよう、これまで以上に、移住者の視点に立った効果的な施策を展開してまいりたいと考えています。

そして何より大切なことは、すべての町民の皆さんが栗山町で暮らす幸せを実感し、ふるさとを愛し続けることのできる環境を創り上げることが重要であると考えています。そのことが定住やUターン、移住者の増につながるものと確信しています。

私たちのふるさと栗山には、町民の皆さんとともに築き、創り上げてきた多くの価値ある地域資源があります。今後、さらに磨きをかけるとともに、栗山町の魅力を発信し続けてまいります。

### 取材を終えて

移住には、地方での新しい生活を重視するUターン、故郷に近い地方都市に移るJターン、そして、故郷に戻るUターンと、いろいろなカタチがあります。人は、年齢と共に、帰郷欲求が強まる傾向があると言われており、定年後に都会暮らしから地方暮らしを選択する人も増えています。

今回の特集で取材に応じてくださった皆さんは、一度離れたからわかった栗山町の魅力を話してくれました。もちろん、地方での暮らしは、不便な面もありますが、自然豊かな栗山町で、のびのびと育った栗っ子は、緑や土、畑や田んぼが身近にある環境が落ちつくのかもしれない。

進学などで転出した栗っ子が、心の中にいつも楽しく過ごした思い出を残し、胸を張って「ふるさととは栗山です」と言えるまちを、行政はもちろん町民みなで目指していきたいと、心から思いました。



# ～11月の遊びの広場～

## 子育て支援センター「スキップ」 ☎72-1280

### ★ひよこグループ

- 日 時 11月10日(火) 10:30～
- 内 容 運動あそび
- 場 所 児童センター
- 対 象 町内在住の6カ月～1歳5カ月までの乳幼児と保護者
- 持ち物 飲み物
- 申込み 11月6日(金)まで

### ★移動子育てサロン

- 日 時 11月11日(水) 10:00～
- 内 容 親子あそび
- 場 所 児童センター
- 対 象 就学前の乳幼児と保護者

### ★おもちゃクリニック

- 日 時 11月16日(月) 10:00～
- 内 容 おもちゃの修理

### ★かנגるーグループ

- 日 時 11月17日(火) 11:00～
- 内 容 ふれあい遊び・おもちゃ作り・ママカフェ
- 対 象 町内在住の3～5カ月の乳児と保護者
- 持ち物 バスタオル

### ★こあらグループ

- 日 時 11月24日(火) 10:30～
- 内 容 クリスマス制作
- 対 象 町内在住の1歳6カ月～未就園の幼児と保護者
- 申込み 11月20日(金)まで

### ★スキップ相談日

- 日 時 11月26日(木) 10:00～
- 内 容 管理栄養士・保健師による個別相談
- 対 象 町内在住の就学前の乳幼児と保護者
- 持ち物 母子健康手帳、バスタオル

### ★休日開放

- 日 時 11月29日(日) 10:00～
- 対 象 就学前の乳幼児と保護者
- ※同日、お父さん講座も開催予定  
詳細はスキップだよりまたはハグくりでご確認ください

## 栗山いちい認定こども園 ☎72-1572

### ★園開放

- 日 時 11月18、25日(水) 10:00～
- 申込み 前日まで

### ★のびのび広場

- 日 時 11月20日(金) 10:00～
- 内 容 クリスマス制作
- 対 象 0歳～就学前の乳幼児と保護者
- 定 員 5組程度(要予約)
- 給食代 1食260円(親子で520円)
- 申込み 11月13日(金)まで

みんなで  
遊びましょう!



## マロンキッズ保育園 ☎76-7258

### ★マロン広場

- 日 時 11月6日(金) 10:00～
- 内 容 あきのもぐもぐ収穫day  
～とって めいて あきみつけ～  
お庭あそび
- 対 象 0～3歳までの乳幼児と保護者

## 継立まつば保育園 ☎75-2032

### ★園開放

- 日 時 11月16、30日(月) 10:00～

### ★わくわく広場

- 日 時 11月20日(金) 9:30～
- 内 容 体験入園(ホール遊び)
- 対 象 0歳～就学前の乳幼児と保護者
- 給食代 (親子で)500円
- 申込み 11月13日(金)まで

## 栗山めぐみこども園 ☎72-4914

### ★さくらんぼ広場

- 日 時 11月26日(木) 11:00～
- 内 容 楽しく体を動かして遊ぼう!  
新聞紙で遊ぼう!
- 対 象 0歳～就学前の乳幼児と保護者
- 申込み 11月24日(火)まで

# まちという名の家族

【問い合わせ】 子育て支援センター「スキップ」 ☎72-1280



オレンジリボンには  
子ども虐待防止の願いが  
込められています

## 11月は 児童虐待防止推進月間



児童虐待かと思ったら、すぐにお電話ください。  
通告は匿名で行うことができます。内容に関する秘密は守られます。

体罰によらない子育てを広げるために、  
あなたの力が必要です。

オレンジリボン運動は、  
児童虐待防止の象徴である  
「オレンジリボン」を広める  
運動です。一人でも多くの方  
に児童虐待に関心を持ってもら  
い何ができるかを考え、行  
動してもらおうという活動が  
「オレンジリボン運動」で  
す。児童虐待防止を願って、  
皆さんの暖かい心でツリーを  
明るいオレンジ色いっぱい  
にしてください。

### ●設置場所

役場新庁舎1階ロビー

### ●期間

11月30日(月)  
まで

いちはやく  
児童相談所  
虐待対応  
ダイヤル

189

24時間365日

その他の電話相談窓口

栗山町子育て支援センター  
☎0123-72-1280

栗山町役場福祉課  
福祉 子育てグループ  
☎0123-73-2222

岩見沢児童相談所  
☎0126-22-1119

栗山警察署  
☎0123-72-0110

### 子どもへの虐待とは…

#### ●身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、激しく揺さぶる、家の外にしめだすなど

#### ●性的虐待

子どもへの性的行為、性行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど

#### ●ネグレクト

子どもを家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど

#### ●心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間で差別的扱い、子どもの前で家族に対して暴力をふるう(DV)など

### 今月のいただきます!

## 大豆のコロコロサラダ



カロリー(材料分): 195kcal  
食塩相当量: 0.9g

大豆たんぱく質は、良質なたんぱく質で吸収率もよく、カロリーも控えめです。大豆とチーズでカルシウムも補給できますよ。



上西  
管理栄養士

材料  
2人分

- 大豆水煮缶 …… 1缶 (60g程度)
- コーン缶 …… 50g
- きゅうり …… 1/2本
- チーズ …… 20g
- ハム …… 2枚
- ひじき …… 1g
- マヨネーズ …… 大さじ1強
- 塩・こしょう …… 少々
- 粒マスタード (お好みで)

作り方

- ①大豆の水煮缶とコーン缶はざるにあげて水気を切る。
- ②きゅうり、チーズ、ハムは1cmの角切りにする。
- ③ひじきは水でもどしさと湯通しし水気を切る。
- ④ボウルに①～③とマヨネーズで和え、塩・こしょうで味を調える。  
お好みで粒マスタードを加えてできあがり。

元気が一番

保健のお知らせ【問い合わせ】住民保健課健康推進グループ ☎ 73-2256

令和7年度の健康診断受診率をお知らせします

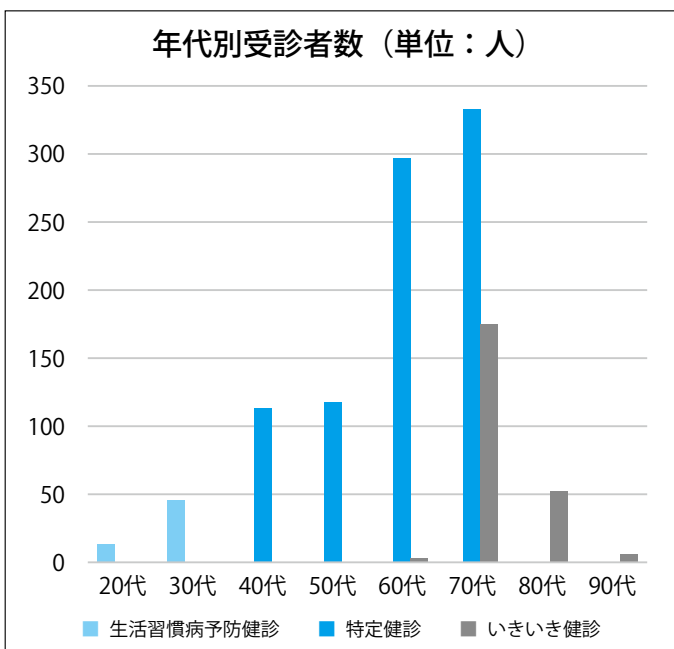
| 健診種別      | 受診率                              | 対象者                           |
|-----------|----------------------------------|-------------------------------|
| 生活習慣病予防健診 | <b>4.1%</b><br>(令和6年度から0.7ダウン↓)  | 20～39歳で国民健康保険加入者または健診受診機会のない方 |
| 特定健診      | <b>52.9%</b><br>(令和6年度から1.0アップ↑) | 40～74歳の国民健康保険加入者              |
| いきいき健診    | <b>9.4%</b><br>(令和6年度から0.8ダウン↓)  | 後期高齢者医療制度加入者                  |

町で実施している各種健診では、60代と70代の方が多く受診されています。特定健診の結果では国と比較して、どの世代でも男女共にメタボリックシンドロームに該当する方が多い結果となりました。

メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪が過剰に蓄積されていることに加え、血圧上昇、空腹時の高血糖、脂質の異常値などがみられる状態のことをいいます。この状態は自覚症状がほとんどありませんが、脳梗塞や脳出血、心筋梗塞や不整脈、慢性腎臓病（進行すると透析治療が必要）などの原因となる“動脈硬化”のリスクを高めることがわかっています。これらの病気は、悪化すると介護が必要になります。さらに栗山町では、心臓に関連した病気で亡くなる方の割合は国と比べて高いです。

症状が現れてから病院に行くのではなく、1年に1回健康診断を受け、症状がない段階から“動脈硬化”を予防していきましょう。

町ホームページでは、保健師・管理栄養士による健康に関するコラムを掲載しています。



栗山町の死因順位（令和6年度）

|          |        |           |
|----------|--------|-----------|
| 1位 がん    | 2位 心不全 | 3位 老衰     |
| 4位 脳血管疾患 | 5位 肺炎  | 6位 虚血性心疾患 |
| 7位 不整脈   | 8位 腎不全 | 9位 自殺     |

※ 青色は国と比較して死因割合が高い病気

集団健診のお知らせ



【場所・日時】

○総合福祉センター「しゃるる」

11月29日(日) 7:30～

1月17日(日) 7:30～

○札幌がん検診センター（無料送迎バスあり）

11月19日(木) 7:50役場集合

※がん検診と併せて、上記3つの健診も受診できます。

■受付窓口：住民保健課健康推進グループ ☎73-2256

■インターネット受付

栗山町 集団健診



◆**入所条件**  
次のいずれかの理由で保護者および同居の親族の方が家庭でお子さんを保育できない場合  
①就労（フルタイム・パート・自営）  
②妊娠・出産  
③保護者や同居者の疾病・障がい  
④就職活動  
⑤その他

保育所（表1）  
認定こども園（表2）

令和9年度に保育所・認定こども園・児童クラブの入所を希望する児童の申込みを受け付けます。  
【申請先・問い合わせ】  
福祉課福祉・子育てグループ  
（窓口⑤番） ☎73-2222  
※入所申込書なども配布しています。

令和9年度  
入所申込受付開始

保育所  
認定こども園  
児童クラブ

- 申込期間 -  
11/2(月)～11/30(月)

◆**保育時間**  
・標準時間  
午前7時半～午後6時半（就労時間）  
午前12:00時間以上12:00時間未満の間  
・短時間  
午前8時半～午後4時半（就労時間）  
午前6時～午後4時半（就労時間）  
※入所希望の多い保育所については、利用調整を行いますので、第1希望の保育所に入所できない場合があります。

◆**申込みに必要な書類**  
①申請書（町様式）  
※希望保育所を第3希望まで必ず記入してください。  
※入所希望の多い保育所については、利用調整を行いますので、第1希望の保育所に入所できない場合があります。  
②就労証明書または保育が必要な理由の確認できる書類  
※育休明けの方は育児休業期間のわかる書類を添付してください。  
③マイナンバーが確認できるもの

◆**利用条件**  
昼間、保護者が仕事などでない家庭の小学1～6年生までの児童が対象。

児童クラブ（表3）

◆**保育料**  
4月から8月の保育料は令和8年度、9月から3月の保育料は令和9年度の住民税額により算定します。詳しくはお問い合わせください。

◆**申込みに必要な書類**  
①児童クラブ利用申込書  
※栗山地区の児童クラブについては、定員を超えると待機となる場合があります。

【表1】町内の保育所

| 保育所名（経営主体名）              | 住所・電話               | 定員  | 受入年齢          |
|--------------------------|---------------------|-----|---------------|
| 継立まつば保育園<br>(学校法人 松田学園)  | 継立 176<br>☎ 75-2032 | 20人 | 生後9週～         |
| マロンキッズ保育園<br>(学校法人 松田学園) | 朝日 3丁目<br>☎ 76-7258 | 19人 | 生後9週～<br>3歳未満 |

【表2】町内の認定こども園（2・3号）

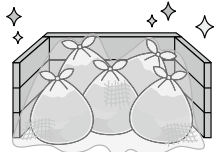
| 園名（経営主体名）                           | 住所・電話               | 定員        | 受入年齢  |
|-------------------------------------|---------------------|-----------|-------|
| 栗山いちい認定こども園<br>(社会福祉法人 水の会)         | 中央 3丁目<br>☎ 72-1572 | 80人<br>予定 | 生後9週～ |
| 幼保連携型<br>栗山めぐみこども園<br>(学校法人 栗山立正学園) | 錦 2丁目<br>☎ 72-4914  | 30人       | 満1歳～  |

【表3】町内の児童クラブ

| クラブ名（地区名）        | 定員  | 開設時間                             |
|------------------|-----|----------------------------------|
| にじのご児童クラブ1組(栗山)* | 40人 | 【月～金曜】<br>下校時～<br>18:30          |
| にじのご児童クラブ2組(栗山)* | 40人 | 【土曜、学校<br>休業日】<br>8:00～<br>18:30 |
| マロンキッズ児童クラブ(朝日)  | 20人 |                                  |
| どんぐり児童クラブ(角田)**  | 20人 |                                  |
| かぜの子児童クラブ(継立)    | 20人 |                                  |

※ 栗山地区児童クラブ利用希望の場合は、定員を超えると待機になる場合があります。  
※※どんぐり児童クラブ（角田）は、農村環境改善センターでの実施を予定しています。

ごみステーションは町内会・自治会等が所有・管理しています。決められたステーションに収集当日の午前8時30分までに排出しましょう。

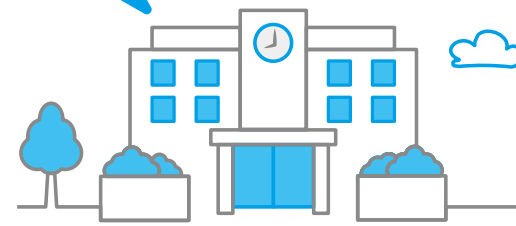


ごみは決められたステーションに排出しましょう



## 栗山学び隊 / 介護福祉学校

Vol. 78



介護福祉学校と栗山高校を隔月で取材!  
先進国の福祉を学ぶ



三浦くるみさん (2年) 高橋くれあさん (2年) 伊藤花恋さん (2年)

### フィンランド交換留学 (前編)

※来月号と2カ月にわたって掲載します。



折り紙でコミュニケーション

日本から7千キロ離れた北欧の国フィンランド。世界的な福祉国家として知られ、同国の取り組みは各国が進める福祉施策のモデルにもなっています。

介護福祉学校では、学生たちに先進国の福祉を肌で感じてもらうと、平成8年から留学生として同国へ送り出しています。

今年も9月に3人の学生がフィンランドへ旅立ちました。

### いざ福祉先進国へ!

あるケミを拠点に、約2週間、職業訓練校や高齢者介護施設などで実習を重ねました。

学生たちは、コミュニケーションについて多くを学んだと声をそろえます。

日本とフィンランドでは、年齢や人との距離感に対する文化的な捉え方に違いがあり、コミュニケーションにその特徴が見られます。フィンランドの高齢者施設では、スタッフと利用者の身体的距離は近く、日本では見られないハグも多く見られます。

日本では敬称で呼ぶのが一般的ですが、フィンランドでは敬称を付けず名前前で呼ぶため心理的距離も近いようです。

高橋さんは「スタッフの方が利用者さんと一緒にソファでくつろいでいる様子をみて驚きました。気持ちの距離が近く、居心地が良さそうに見えました」と言います。

また、フィンランドの福祉に触れていると、日本との違



職業訓練校での実習の様子

いに気づくことも多くあったそうです。「日本の介護は、利用者さんの自立支援・自己決定を支援するのが基本ですが、フィンランドでは利用者さんの快適さを重視した介護が行われていました。日本もフィンランドも利用者さんのことを第一に介護をしますが、考え方に違いがあることを肌で感じることで、とても良い経験になりました」と留学で得た成果を振り返りました。

※続きは来月号 (令和8年12月号) に掲載します。

### 放置された違反ごみの排出者には個別に指導することも

ごみステーションで違反ごみの排出が確認され、同じステーションを利用して他の町民から苦情が発生しています。

町では、再分別と注意喚起のために違反ごみにはシールを貼り、一定期間収集をしません。しかし、長期間放置すると生ごみの腐敗臭や害虫の発生、カラス被害などの問題が起るため、状況を確認し町で回収しています。

回収した違反ごみは、排出者特定のために中身を確認し、判明した場合は個別に再分別の指導を行います。

### Check! 違反シールが貼られていたら...

ごみ袋に違反シールが貼られた場合は排出した本人がすぐに引き取り、適正な再分別を行った後に違反シールの上からマジックなどで大きく「X」印を書いて再度排出してください。

### 灯油用ホームタンクの点検はお済みですか

これからの季節は積雪によるホームタンクの転倒や、除排雪による灯油導管の破損など、灯油が漏れる事故が多くなっています。

灯油が漏れると火災のおそれがあるほか、土壌や地下水への汚染、さらに河川に流出してしまうと下流域でその水を使用する農作物や飲料水へ大きな影響を与える可能性があります。汚染した土壌の除去費用などの損害額の補償は灯油を流出させた方の責任になります。数十万から数百万円、多いときは数千万円単位の請求が発生したこともあり、ホームタンクや配管の点検には十分な注意が必要です。

### ホームタンクの点検ポイント

- ① 灯油の残量が不自然に減っていないか。盗難や灯油漏れのおそれがあります。
- ② ホームタンク本体に穴が開いていませんか。



- ③ ストレーナカップや送油配管に穴やひび割れはありませんか。
- ④ ホームタンクの足場はぐらついていませんか。ぐらついていたり積雪や強風、地震で転倒するおそれがあります。コンクリートなどの土台にしっかりと固定してください。

油漏れを発見したときは、火災防止のため速やかに消防署へ連絡するとともに、被害を少なくするため環境生活課へ連絡してください。

消防署消防2課

☎ 73-0150

環境生活課

☎ 73-7511 (平日)

⑦ 1111 (夜間・祝祭日)



## ヒグマの出没時に備えて 町内で初の緊急銃猟実地訓練が行われる

道内でのヒグマ出沒情報が絶えないなか、町は、10月14日、猟友会、栗山警察署、消防署と連携し緊急銃猟訓練を実施しました。緊急銃猟は、人の生活圏にヒグマが侵入した際、市町村長の判断・指示によりハンターが銃を使用できる制度。栗山ダムパークゴルフコースにヒグマが居座ったという想定で行われ、参加者はそれぞれの役割を確認しながら訓練にあたっていました。



## 全道大会での活躍を誓う 栗山剣道スポーツ少年団の2人が決意

第40回空知管内スポーツ少年団剣道交流大会の中学生女子個人戦で優勝・準優勝し、全道大会への出場を決めた相馬道瑠さん（栗山中3年）と梶山愛奈さん（同3年）が10月7日、吉田政和教育長へ報告に訪れました。相馬さんは「全道大会でも優勝目指して頑張る」、梶山さんは「全道大会では優勝したい」と意気込みました。



## 企業の森林づくり 株式会社岸本組と協定

町は9月29日、美瑛市の株式会社岸本組（岸本友宏代表取締役）と「企業の森林づくりに関する協定」を締結しました。5年間、町有林の植樹や草刈りなどの森林保全活動を行います。佐々木学町長は「大変心強い」と感謝を述べ、岸本代表取締役は「次の世代のために未来を育てる会社を目指したい」とあいさつしました。



## W杯出場を決め佐々木学町長へ表敬訪問 アンブティサッカー日本代表監督 尾形行亮さん

11月にメキシコで開催されるW杯への出場を決めたアンブティサッカー日本代表監督の尾形行亮さん（おがたぎょうすけ）が9月28日、佐々木学町長を表敬訪問しました。この競技は上肢または下肢に切斷・機能障がいのある選手がプレーするサッカーで、尾形さんが率いるチームはアジア大会で好成績を残していました。「メダルを目指して全力で戦う」と意気込みました。



## 日頃の訓練で町民の命と財産を守る 南空知4町の消防団による演習

南空知消防組合消防演習（主催：北海道消防協会空知地方支部南空知分会・南空知消防組合）が、10月17日、栗夢広場で開催されました。栗山町、長沼町、南幌町、由仁町から323人の団員が集結し、分列行進、隊列行進、救急救命訓練、放水訓練を披露。町民の安全なくらしに向け士気を高めました。



## 新たな歴史の幕開け 7代目馬追橋が開通

栗山町と長沼町の間を流れる夕張川に架かる馬追橋が、約10年の工事期間を経て完成し、10月16日、開通式が行われました。架け替えられた新しい橋の長久を願う古くからの慣習である「親子三代による渡り初め」は、富士の長尾さん一家が努めました。長尾さん一家を先頭に地域の方や関係者など約150人が7代目馬追橋の渡り初めを行い橋の完成を祝いました。



## 地域ぐるみで災害への備えを確認 総合防災訓練を実施

町は、10月3日、栗山高校を会場に豪雨による河川氾濫を想定した総合防災訓練を実施しました。会場では、救護や心肺蘇生、放水、炊き出しなどの各種訓練のほか、自衛隊や消防の車両、備蓄品の展示も行われました。肌寒い天候の中でしたが、多くの町民が参加し、防災への意識と関心を深めました。



## 国道234号で交通安全を呼びかけ 交通安全イエロー作戦

栗山町国道234号整備促進期成会（会長：佐々木学町長）は、交通事故死ゼロを目指す日の9月30日、国道234号沿線で交通安全イエロー作戦を実施しました。佐々木町長は「事故の未然防止に向けてしっかりと活動しましょう」とあいさつし、集まった約20人の会員は「スピードダウン」などの旗を掲げてドライバーに安全運転を呼びかけました。



最新ニュースをお届けします！



No.224

## 2代目エゾシカ「たいし」のご紹介♪



今年の春、安平町の鹿公園からやってきた仔鹿ちゃん。  
安平町と町にご協力いただき、新しい仲間を迎えることができました。

スタッフや環境に慣れてもらうことからはじめ、少しずつお客様の呼ぶ声にも反応してくれるようになりました。なかよし動物園に来てから半年が経った今では、にんじんを欲しがって近づいて来るようになり、すっかり人気者で可愛がってもらっています。

名前も先代のたいしのように優しく、愛されるようにと、同じ名前を付けることにしました。お空へ旅立ったたいしも、見守ってくれていると思います。

2代目「たいし」もどうぞ宜しくお願い致します！！会いに来てくださいね★

最終営業日 11月3日(祝) 16:00まで

【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706 指定管理者 株式会社たかはしダリア

最新情報を  
簡単アクセス

公式HP



LINE



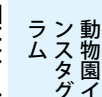
フェイスブック



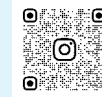
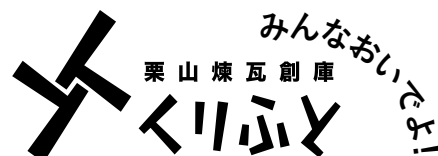
キャンプ & BBQ 受付



なかよし動物園インスタグラム



@KURIYAMAPARK



## No.12 ちょっと立ち寄る。くりふとのある日常



栗山手打ちそば愛好会「新そばまつり」



栗山陶芸同好会「やきもの市」

くりふとは地域の皆さまに気軽に立ち寄れる身近な施設として親しまれるようになりました。商店街や駅から近い立地を活かし、シニア世代の皆さんには特に「ほっとできる場所」として選ばれています。友人とのお茶の時間、待ち合わせの合間、シェアキッチンで提供されるお料理やお菓子を味わうちょっとした休憩まで、日常の中のさまざまな時間が生まれています。

また、団体の活動を披露する場として、飲食の提供や作品の展示や販売を行う場としても利用されています。栗山手打ちそば愛好会がシェアキッチンで「新そばまつり」を開催したり、くりふと連携イベントでは栗山陶芸同好会による「やきもの市」が行われたりしています。こうした活動を通じて、新しい興味や仲間との出会いも生まれています。

ちょっと立ち寄りたくなる、そんなくりふとへぜひご来館ください。

【開館時間】9:00~22:00(月曜休館、変動あり)

【所在地】中央3丁目154-1(栗山駅南側)

【問い合わせ】栗山煉瓦創庫くりふと ☎ 76-9945



Web



Facebook



Instagram

## No.52 盛岡勇夫が制作した立体写真胸像

栗山では米坂ヒデノリ氏の制作した彫像作品をよく見かけます。この他にも町内で制作者が同じ像を見つけた。前に、角田小学校校庭の「武田義清」胸像を紹介しましたが、その制作者が盛岡勇夫です。昭和2年に立体写真を考案し、その特許技術を使って、今言う3D技法で数多く肖像を制作した人物でした。



「高山金作」像  
(栗山天満宮境内)

盛岡勇夫の立体写真像とは、被写体を同時に7方向から撮影し、そこから銅像を作り上げる技術で、「顔の凸凹を再現するため影がわかるモノクロで撮影、その写真から銅像の原型を作り鑄造した」作品です。従来の銅像等が「美術家の技術に委ねて作成された原型」だったのに対し、「写

栗山の知られざる歴史、今ここに蘇る  
町史の隠れ家  
町史資料調査室・研究員／青木 隆夫

YouTubeで  
歴史コンテンツ  
公開中！



町史資料調査室  
☎ 76-7820



コミュニティ放送プランナー

橋本潤一郎 隊員

## ラジオを通して希望溢れる栗山町を発信！

コミュニティ放送プランナーの橋本潤一郎です。私はエフエムくりやまで生放送から収録番組まで幅広く番組制作を担当させていただいていますが、今回は「スクラジ！クリヤマ」(月曜18時半~放送)についてお話をいたします。

「スクラジ！クリヤマ」は栗山町内の児童・生徒・学生の皆さんが週替わりで出演し、毎週各学校の取り組みや子どもたちの興味関心がある話題についてお伝えする地域情報番組です。出演してくれる皆さんは町内町外出身問わず学校や栗山町への愛着が強い子が多いです。嬉しいで

すよね。先人たちが大事にしてきた栗山町への思いはしっかりと次の世代に繋がっていると感じます。私はそのような声をラジオを通して広く伝え、町内外に希望溢れる栗山町を発信してマチを盛り上げます！過去の放送は町ホームページで公開していますので、栗っ子たちの元気な声に是非お付き合いください！



@KURIYAMA.SCHOOLRADIO





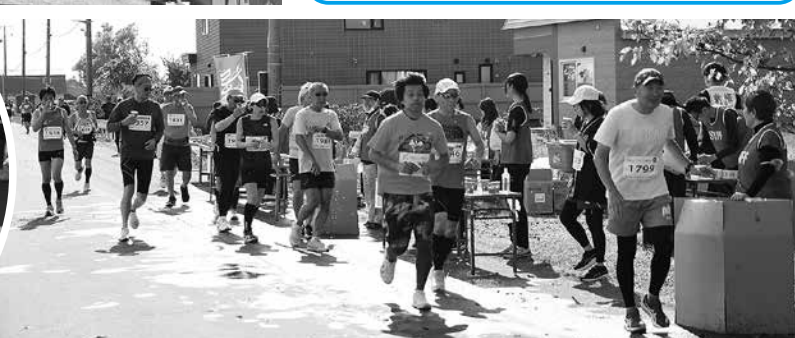
## 町内各地域で 秋祭り が開催される

今年の秋まつりは、いずれも天候に恵まれ、角田地区と継立地区では獅子舞や傘踊り、神輿渡御で、子どもたちが大活躍しました。栗山地区には、200を超える露店のほか、さまざまなイベントが開催され、町内外から16万7千人の来場者が訪れました。



秋空の下、町内をランナーが疾走

## 第5回 くりやまハーフマラソン



10月11日(日)、第5回くりやまハーフマラソンが開催され、過去最高の1,710人のランナーがゴールを目指し、町内を駆け抜けました。絶好のコンディションの中、親子で3kmコースに参加した2歳から、10kmコースに参加した88歳まで幅広い年代が疾走。ハーフマラソンをゴールしたランナーには抽選による景品が贈られました。今年も多くは協賛企業とボランティアに支えられました。



◀当日の様子や結果は、こちらからご覧になれます。

## 栗山消防団 団員募集

### 「自分たちのまちは、自分たちで守る」

そんな郷土愛の精神のもと、栗山消防団では、普段はそれぞれの仕事をしながら、災害発生時には現場へ出動し、地域の安全と安心を守る活動をしています。

活動は、火災の消火活動だけではありません。防火PRや広報活動、各種訓練・講習など、地域を守るためのさまざまな活動に取り組んでいます。

地域のために貢献したい方、消防団の活動に興味のある方、私たちと一緒に活動してみませんか？



栗山町に居住している方、または栗山町内でお仕事をされている方

・18歳以上45歳未満の健康な方

※男女を問わず募集しています。

※女性消防団員は消火活動（火災出動）は行いません。  
地域の安全、安心を守る為、火災、救急の啓発活動を中心に活動しております。



【問い合わせ】消防署消防1課消防団係 ☎ 72-0150

## 南空知消費生活相談室です！

相談室の専用電話ができました！

☎76-9550

### 今月のテーマ「点検商法被害が多発しています！」

無料で家の分電盤を点検すると言って上がり込み、虚偽報告で不安をあおり、不必要な交換を契約させて数百万円などの異常に高額な請求をする事案が多発しています。

ニュースでは被災地について報道されますが、現実では被災地でない場所でも多く発生しています。



POINT!

### 見知らぬ人が点検訪問したら次の点に注意しましょう

- 公的点検は事前に郵送などで通知がきます。いきなりの点検には対応しないことが大切です
- 対応してしまったら、相手の身分や業者名を社員証などで必ず確認しましょう
- 「今日契約すれば安くなる」と言われてもその場で契約してはいけません。必ず家族や周りの人に相談しましょう
- 訪問業者に修理が必要と言われたら、複数の業者に見積りをしてもらいましょう

少しでも不安なことがあれば、南空知消費生活相談室に相談してください。

【相談日】 毎週 月～金曜日（祝日除く） 8：30～17：15（商工観光課内 ☎ 76-9550）  
※上記の曜日以外の相談は、消費者ホットライン「☎ 188（いやや）」へ

## 歳末たすけあい見舞金配分事業のお知らせ

歳末たすけあい運動で皆さまから寄せられた募金から、支援を必要とする世帯に対して、見舞金を支給し、みんなで支えあう地域づくりを実施します。

### 対 象

生活保護受給世帯を除く次のいずれかに該当する世帯

- (1) 母子（父子）世帯（収入基準額：311万2千円以内）  
（令和9年3月31日時点で18歳以下の子どもがいる世帯）
- (2) 70歳以上の1人暮らし高齢者世帯  
（収入基準額：113万4千円以内）
- (3) 75歳以上の1人暮らし高齢者世帯  
（収入基準額：104万9千円以内）
- (4) 70歳以上の高齢者夫婦世帯（収入基準額：178万6千円以内）
- (5) 心身障害児・者のいる世帯①（収入基準額：347万8千円以内）  
【身体障害者手帳1級または2級、精神障害者手帳1級のいずれかを所持】
- (6) 心身障害児・者のいる世帯②（収入基準額：335万5千円以内）  
【身体障害者手帳3級、精神障害者手帳2級のいずれかを所持】
- (7) 心身障害児・者のいる世帯③（収入基準額：310万8千円以内）  
【身体障害者手帳4級・5級または6級、療育手帳AまたはB、精神障害者手帳3級のいずれかを所持】  
※70歳以上の世帯は(2)または(3)の基準額が該当
- (8) 在宅で寝たきりの方がいる世帯
- (9) 高齢者福祉施設入所（入居）者の方で無年金者  
※(8)、(9)は収入額を問いません

収入基準額は、生活保護世帯の約1.3倍の収入額以内

### 支 給 額

（参考：昨年実績）

正式な支給額は、12月開催の配分委員会で決定いたします。

- ・前記(2)、(3)の世帯 9千円
- ・前記(8)の世帯 1万円
- ・前記(9)の世帯 5千円
- ・前記(2)、(3)、(8)、(9)以外の世帯 1万1千円

### 支給方法

・12月下旬に地域担当民生委員がお届けします。

### 申込方法・申込期間

11月13日(金)までに、印鑑を持参の上、社会福祉協議会窓口にて「歳末見舞金配分申請書」に必要事項を記入・押印し提出

【問い合わせ】 社会福祉協議会 事務局 ☎ 72-1322



いいみらい  
11月30日は「年金の日」/

## 国民年金

年金情報を気軽に確認！

ねんきんネット活用してみませんか？

「ねんきんネット」とは、いつでもどこでも、パソコンやスマートフォンからご自身の保険料の納付額や年金見込額（年額）などの年金情報を確認することができるサービスです。

ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

### 【問い合わせ】

・「ねんきんネット」  
（日本年金機構ホームページ）  
[https://www.nenkin.go.jp/n\\_net/](https://www.nenkin.go.jp/n_net/)

・ねんきんネット専用ダイヤル  
☎ 0570（058）555（ナビダイヤル）

・住民保健課国保グループ  
☎ 73-7508



災害に備えて **水** を備蓄しましょう！

### ①飲料水は人数分を用意！

飲料水は、**1人当たり3ℓ×3日分**の備蓄が必要とされています。

蓋付きの清潔な容器に入れ、直射日光の当たらない涼しい場所に保管しましょう。

水道水の塩素による消毒効果は時間が経つと減少しますので、3日程度でくみ替え、期間が過ぎた水は洗濯などに利用してください。

### ②生活用水も備蓄を！

災害時には、飲料水のほかにも多くの生活用水が必要になります。

飲料水とは別に蓋付きのポリタンクに用意したり、お風呂の残り湯を捨てずにくみ置きしておく、トイレなどに利用できます。

詳細はこちら



### 【問い合わせ】

上下水道課 ☎ 73-7514

スマホ操作などの相談をしませんか？

スマートフォンの操作などを気軽に相談できる窓口を開設しています。

※予約は不要ですが、業務の都合により、急遽中止になることがあります。



毎週**水曜**

時間 9:00～16:00

場所 いきいき交流プラザ

【問い合わせ】総務課情報・DX グループ ☎ 73-7519



学校情報番組（スクールライフラジオ）

「スクラジ！くりやま」

町内の児童生徒・学生の皆さんが週替わりで番組を担当するエフエムくりやまのラジオ番組。各学校の発信に加え、子どもたちが気になる最近の話題などを、ラジオを通じて届けます。

【今後の放送日】毎週月・木曜 18：30～19：00、日曜 14：30～15：00 ※木・日曜は再放送です。

|                |              |         |             |
|----------------|--------------|---------|-------------|
| ■栗山高校          | 2日・5日・8日     | ■栗山中学校  | 9日・12日・15日  |
| ■ボランティアパーソナリティ | 16日・19日・22日  | ■介護福祉学校 | 23日・26日・29日 |
| ■角田小学校         | 30日・12月3日・6日 |         |             |

【問い合わせ】商工観光課観光・賑わい推進グループ ☎ 76-7787

### 文化講演会

「夕張川と人々の暮らし」

「知っていますか？私たちがの身近な川」保原元二氏が道庁技師として、夕張川新水路に生涯をささげた開拓の物語。関連するおすめ本もあります。

◆日時 11月22日(日)

午後3時～5時

◆場所 図書館視聴覚室

◆料金 無料 申込フォーム電話、来館で申してください。

◆定員 60人

◆講師 室蘭工業大学名誉教授 桃野正さん（町内在住）



申込はこちら▼

【申込先・問い合わせ】  
図書館 ☎ 76055

### 親子餅つきのごい

昔ながらの杵と臼を使ったもちつきを体験し、いただいたお餅はその場で味わいます。大人だけの参加も歓迎です！

◆日時 12月6日(日)

午前9時～正午

◆場所 開拓記念館

◆料金 1人200円

◆申請期限 11月27日(金)

【申請先・問い合わせ】

カルチャープラザ

☎ 73333

第45回全町ミニバレーボール大会

男女別による6人制ミニバレーボール大会

◆日時 12月6日(日)

午前9時～

◆場所 スポーツセンター

◆対象 町内会・自治会・企業単位、介護学生で構成されたチーム

※編成が困難な場合は複数の町内会・自治会・企業での合同編成も可

◆申込方法 各町内会・自治会に送付する申込用紙を提出

※企業、介護学生の申し込みはスポーツセンターへ

◆申込期間 11月16日(月)～27日(金)

【申込先・問い合わせ】

スポーツセンター

☎ 76161

令和9年

栗山町はたちのついで

◆日時

令和9年1月10日(日)

午後2時～4時

※受付開始午後1時～

◆場所 カルチャープラザ

◆対象 平成18年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方

※町内対象者には案内状を送付します。

※町外在住の参加希望者はご連絡ください。

現在、実行委員、7人が、式典に向けて準備中です！

【申込先・問い合わせ】

社会教育課

社会教育グループ

☎ 721117

◆日時 12月20日(日)

◆場所 札幌市

◆区分 甲種（資格制限あり）乙種（第1～6類）、丙種

### 試験・講習・相談

危険物取扱者試験

◆料金 甲種7200円、乙種5300円、丙種4200円

◆申込期間

11月4日(水)～11日(水)

※電子申請・書面申込

【問い合わせ】

消防署 ☎ 720150

消防試験研究センター

☎ 011（205）5371

危険物取扱者保安講習

◆日時 12月2日(水)

◆場所 北海道自治労会館（札幌市北区北6条西7丁目）

◆区分 一般、給油取扱所

◆料金 5300円（北海道収入証紙）

◆申込期限 11月17日(火)

※定員に達し次第締切

【問い合わせ】

消防署 ☎ 720150

消防試験研究センター

☎ 011（205）5371

季節労働者スキルアップ支援事業（町内在住者）

◆無料パソコン講習

◆講習日

令和9年2月16日(火)、17日(水)

（長沼町中央長沼会館）

◆申込期限

令和9年2月10日(水)

◆資格・免許取得助成

・建設機械技能講習は受講費用の全額を助成

・自動車免許運転などの資格・免許取得は、費用の6割（12万円限）を助成

※要件、定員、予算枠あり。詳細はお問い合わせください。

詳細はこちら▼

【申込先・問い合わせ】

南空知通年雇用促進協議会（商工観光課内）

☎ 767705

無料法律相談

札幌弁護士会所属事務所による法律相談を行います。

◆日時（一人約30分程度）

11月20日(金)

午後1時～4時

◆場所 しゃるる

◆定員（予約制）6人

【申込先・問い合わせ】

社会福祉協議会

☎ 721322

# 戸籍のまど



Kuriyama town

9月1日～30日届出分

おめでた (敬称略)

| 住所  | 氏名                   | 月日   | 保護者名  |
|-----|----------------------|------|-------|
| 松風3 | 竹原 侑弦 <sup>ゆいと</sup> | 8/26 | 卓也・雪乃 |

おくやみ (敬称略)

| 住所  | 氏名    | 年齢 | 月日   | 世帯主 |
|-----|-------|----|------|-----|
| 南学田 | 長尾 悦子 | 87 | 8/27 | 博昭  |
| 角田  | 荒木キクエ | 94 | 8/31 | 智   |
| 松風3 | 岡田テル子 | 98 | 9/9  | 本人  |
| 桜山  | 中山 竹一 | 84 | 9/10 | 本人  |
| 松風4 | 千葉 幸則 | 74 | 9/10 | 本人  |
| 継立  | 飯沼 紀  | 82 | 9/11 | 本人  |
| 中里  | 榎本 仁  | 55 | 9/14 | 本人  |
| 朝日4 | 図書 和男 | 91 | 9/18 | 本人  |
| 中央4 | 大橋 弘知 | 86 | 9/20 | 本人  |
| 松風4 | 沼田 綾子 | 46 | 9/20 | 政則  |
| 湯地  | 田中幾久美 | 86 | 9/28 | 貴志  |
| 桜丘1 | 西下紀久子 | 86 | 9/29 | 本人  |

## 火災想定訓練を実施します

栗山消防団では、令和8年度第1回火災想定訓練を実施します。不時呼集（日にちを指定せず下記の期間内に実施）で訓練を行いますので、火災と間違わないようご注意ください。

◆期間：11月2日(月)～6日(金)まで

◆時間：6：00～7：00（分団毎に訓練実施）

【問い合わせ】消防署消防第1課 ☎72-0150

## 人のうごき

※9月30日現在、( )内は前月比です

|     |         |       |
|-----|---------|-------|
| 人口  | 10,308人 | (-29) |
| 男   | 4,853人  | (-19) |
| 女   | 5,455人  | (-10) |
| 世帯数 | 5,623世帯 | (-15) |

## ご厚意

| 町へ             |                      |
|----------------|----------------------|
| 物 品<br>(教育寄附)  | 株式会社N-G R I T S (角田) |
| 金一封<br>(総務寄附金) | 亀岡 ヨシエさん (札幌市)       |

### 栗山町防災情報メールの 個人情報漏洩の可能性について

緊急情報をメールでお知らせする『栗山町防災情報メール』が不正アクセスによって、個人情報漏洩した可能性があります。事実が判明した場合は、あらためてお知らせします。

### Jアラート全国一斉情報伝達試験

Jアラートによる情報伝達試験を実施します。緊急告知 FM ラジオ放送、栗山町防災情報メールを登録されている方に「これはJアラートのテストです」と通知します。

◆日 時 11月11日(水) 午前11時ころ

【問い合わせ】総務課広報・防災グループ☎73-7501

広告

あなたの  
悩みに

コタエを  
出します

面談  
電話

相談予約  
ダイヤル

# 完全無料

0126-33-8373

平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

（最終）に

電話で相談 ☎011-281-8686

1回15分  
相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 南空知法律相談センター

▼役場庁舎には北側に窓がある部屋がほとんどありませんが、私が日に何度か行く御大師山がよく見える部屋があります。今の季節、その部屋に入るたびに、日ごとに色づく御大師山が見られ、秋の深まりを感じる事ができます。本日に一日一日山の色が変わるのです。昔、秋はあつという間に過ぎましたが、最近では以前より長く楽しめるようになりました。黄色やオレンジや赤、美しく色づいた木々が青空に映える御大師山を、今年も写真に収めたいと思います。(小野寺)

編集担当者の  
つぶやき

▼人差し指をピンと伸ばし、親指は反対側にクイッと開く。だいたいそれぐらい。私が今年見た一番大きなカマキリの大きさです。道産子少年だった私は、カマキリを見たことなどなく、図鑑に載る凶暴なフォルムに強い憧れを持っていました。でも、私がおじさんになってから遅れての登場。今となってはまったく喜ばません。身近なところも目に見えて自然が変化しています。気が付けば家の周りにタネポポも咲かなくなりました。自然再興について考えさせられる今日この頃です。(渡辺)

## こちら町

Vol.101

長室



【行事】



7代目「馬追橋」開通式典・開通式



北海道産直フェアで町特産品を販売・PR



第5回くりやまハーフマラソン



第42回くりやま芸術祭



栗山高校での町総合防災訓練



美瑛慈光会と介護人材確保包括連携協定を締結



秋のまちづくり懇談会



南空知消防組合消防演習

## 念願の7代目「馬追橋」が完成！

町民の皆さん、こんにちは。日ごとに寒さが深まってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。

栗山町と長沼町とを結ぶ、道道恵庭栗山線に架かる「馬追橋」が完成し、10月16日に開通式典・開通式を執り行いました。

開通式には、両町の関係者のほか、事業実施主体である北海道や施工業者、地権者など130名ほどが出席し、本町の長尾家、長沼町の曾我部家の三世代家族を先頭に、渡り初めを行いました。

「馬追橋」の歴史は古く、明治34年に初代の橋が完成し、以降、夕張川の氾濫や洪水による落橋、老朽化により6代にわたり架け替えられ、この度、7代目となる「馬追橋」として生まれ変わりました。

今後も、本町の発展を支え、暮らしに寄り添う未来への架け橋として、その役割を果たしてくれることを願っています。

さて、実りの秋、またスポーツ・芸術の秋を迎え、秋を彩るさまざまなイベントが開催されています。

10月1日から4日間、東京代々木公園で開催された「第30回北海道産直フェア」に参加し、町特産品の販売・PRを行いました。

北海道ふるさと会連合会が主催する本フェアには、東京栗山会をはじめ24団体が参加され、東京栗山会のブースでは、メロンや南瓜、馬鈴薯、玉葱など栗山町が誇る農産物のほか、きびだんごやクラフトビールなどを出品しましたが、飛ぶように売れ、大変な盛況となりました。

販売・PRに、献身的に頑張っていた、渡辺貞会長はじめ東京栗山会の皆さんに、心から感謝いたします。

【今月の主な動向】※変更の場合もあります。

|                  |                                    |
|------------------|------------------------------------|
| 11月1日(日)         | 栗山町内連合会70周年記念式典                    |
| 11月2日(月)         | 町議会一般会議                            |
| 11月3日(火)～6日(金)   | 東京出張(安全・安心の道づくりを求める全国大会ほか)         |
| 11月8日(日)         | 2026ふれあい広場くりやま社会福祉貢献者表彰式           |
| 11月9日(月)         | 栗山町水防協力団体認定書交付式                    |
| 11月10日(火)        | K-1ぐらんぷり(介護サービス利用者作品)授賞式           |
| 11月11日(水)        | 町政功労者表彰式                           |
| 11月12日(木)        | 栗山町避難行動要支援者支援対策協議会                 |
| 11月12日(木)        | 学校給食試食会                            |
| 11月15日(日)～19日(木) | 東京出張(全国町村長大会ほか)                    |
| 11月20日(金)        | 継立小学校閉校記念式典<br>角田小学校閉校記念式典         |
| 11月21日(土)        | 発達障害理解促進講演会                        |
| 11月23日(月)        | 栗山天満宮新嘗祭<br>北海道知事政経セミナー            |
| 11月24日(火)        | 令和9年度商工振興施策要望<br>栗山地区警察官友の会優良警察官表彰 |
| 11月25日(水)        | 除排雪業務安全大会<br>町長のふれあい訪問             |
| 11月26日(木)        | 町議会一般会議<br>南空知葬斎組合議会定例会            |

10月11日には、「第5回くりやまハーフマラソン」を開催しました。

今大会には、地元栗山町はもとより道内外から過去最高となる1,885人のランナーにエントリーいただき、遠くは熊本県から、また最高齢は88歳と、幅広い年代の方にご参加いただきました。

毎回、改善と工夫を凝らしながら開催し、ランナーや関係者から、高い評価をいただいておりますが、歴史と伝統を引き継ぐ大会として、さらにレベルアップしてまいります。

今大会の運営にご尽力いただいた、すべてのスタッフやボランティアの皆さんに、心から感謝と御礼を申し上げます。

10月17日から2日間、カルチャープラザ「Eki」で開催された、町総合文化祭の開幕行事「第42回くりやま芸術祭」に行ってきました。

本芸術祭は、昭和60年から開催されている伝統行事で、絵画・書道・華道・陶芸・盆栽など、数多くの力作が展示され、芸術・文化の広がりを感じました。

今回、私も、伊達ご夫妻のご指導を賜り、生花を出展させていただきました。

今月3日には「第59回芸能祭」「第35回カラオケ発表会」なども開催されますので、是非、多くの町民皆さんに足を運んでいただき、文化活動の素晴らしい成果を見ていただきたいと思います。

町民の皆さん、インフルエンザが異例の早さで流行していますので、体調面には十分お気をつけてお過ごしください。

栗山町長 佐々木 学

|           |                       |
|-----------|-----------------------|
| 11月27日(金) | 議友会総会                 |
|           | 南空知定住自立圏首長会議          |
|           | 南空知ふるさと市町村圏組合議会第2回定例会 |
| 11月28日(土) | 栗山商工会議所永年勤続役員議員表彰     |
|           | 栗山地区交通安全協会創立70周年記念式典  |

【来客】



加藤孝俊名誉会長など日本クラブユースサッカー連盟の皆さん



アンプティサッカー日本代表監督の尾形行亮さん



北海道消防協会空知地方支部南空知分会の鈴木英雄分会長



高倉淳さんなど「泉麟太郎ゆかり特別講演会」実行委員会の皆さん



株式会社マクニカ、株式会社みつばモビリティの皆さん



津久井直子局長など空知総合振興局の皆さん



# まちのサークル鑑

Vol.3

同じ趣味や目的をもって活動しているサークルを不定期で紹介します。

## パッチワークサークル



- 活動日／毎月第1・第3水曜日 13:30～15:30
- 場 所／カルチャープラザ ●会 費／1回1,000円

●代表者／大美 美佳子さん ●問合せはカルチャープラザ ☎73-3333

パッチワークサークルは、平成28年に開催したワークショップがきっかけで立ち上げ、10年になります。当初はタペストリーなど大きな作品を作って、展示などもしました。最近は、バッグやティッシュカバーなどの小物作品をみんなで楽しんで作っています。

※ミシンを使うこともあります。基本は全て手縫い。布とキルト芯などを使って仕上げます。



〔発行〕栗山町 〔編集〕総務課

〒069-1512 北海道夕張郡栗山町松風3丁目252番地

☎0123-72-1111 FAX 0123-72-3179

〔印刷〕山東印刷株式会社

☎ <https://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/>

✉ [kouhoubousai-g@town.kuriyama.hokkaido.jp](mailto:kouhoubousai-g@town.kuriyama.hokkaido.jp)

広報アンケート 町ホームページ



■「広報くりやま 1月号」の原稿締切は11月30日(月)まで  
■提出先：総務課広報・防災グループ ☎73-7501(直通)